

貸 借 対 照 表

令和4年3月31日

学校法人静岡理工科大学
(単位 円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	34,794,159,424	31,730,162,956	3,063,996,468
有形固定資産	21,409,140,771	17,880,245,422	3,528,895,349
土地	7,376,109,113	5,177,109,113	2,199,000,000
建物	10,341,217,948	10,925,685,067	△584,467,119
構築物	457,957,154	443,106,645	14,850,509
教育研究用機器備品	601,253,209	607,947,033	△6,693,824
管理用機器備品	98,095,790	86,766,206	11,329,584
図書	534,426,126	526,111,574	8,314,552
車両	46,359,191	26,967,484	19,391,707
建設仮勘定	1,953,722,240	86,552,300	1,867,169,940
特定資産	7,278,031,500	6,927,031,500	351,000,000
退職給与引当特定資産	529,021,500	510,021,500	19,000,000
減価償却引当特定資産	6,649,010,000	6,317,010,000	332,000,000
災害対策等引当特定資産	100,000,000	100,000,000	0
その他の固定資産	6,106,987,153	6,922,886,034	△815,898,881
ソフトウェア	55,586,289	75,325,918	△19,739,629
ソフトウェア仮勘定	2,521,200	0	2,521,200
借地権	1,750,000	1,750,000	0
電話加入権	4,727,170	4,727,170	0
施設利用権	98,447	128,066	△29,619
有価証券	5,626,544,407	6,427,615,668	△801,071,261
収益事業元入金	372,617,442	372,617,442	0
長期貸付金	659,608	0	659,608
出資金	2,035,000	2,035,000	0
敷金	19,850,500	18,574,000	1,276,500
入会金・保証金	50,000	50,000	0
預託金	629,090	528,770	100,320
預け金	19,918,000	19,534,000	384,000
流動資産	5,773,037,629	8,115,671,685	△2,342,634,056
現金預金	4,415,353,655	6,759,513,760	△2,344,160,105
有価証券	520,539,328	511,830,089	8,709,239
修学旅行預り資産	308,300,955	283,583,625	24,717,330
未収入金	416,456,790	551,818,789	△135,361,999
前払金	112,076,183	7,572,286	104,503,897
立替金	260,718	1,283,136	△1,022,418
短期貸付金	50,000	70,000	△20,000
資産の部合計	40,567,197,053	39,845,834,641	721,362,412

(単位 円)

負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	526,466,815	508,902,857	17,563,958
退職給与引当金	526,466,815	508,902,857	17,563,958
流動負債	3,146,569,676	3,112,816,726	33,752,950
未払金	450,827,579	681,623,414	△230,795,835
前受金	1,521,209,066	1,298,529,233	222,679,833
預り金	866,232,076	849,080,454	17,151,622
修学旅行預り金	308,300,955	283,583,625	24,717,330
負債の部合計	3,673,036,491	3,621,719,583	51,316,908
純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	41,977,599,191	37,510,975,048	4,466,624,143
第1号基本金	41,406,599,191	37,043,975,048	4,362,624,143
第4号基本金	571,000,000	467,000,000	104,000,000
繰越収支差額	△5,083,438,629	△1,286,859,990	△3,796,578,639
翌年度繰越収支差額	△5,083,438,629	△1,286,859,990	△3,796,578,639
純資産の部合計	36,894,160,562	36,224,115,058	670,045,504
負債及び純資産の部合計	40,567,197,053	39,845,834,641	721,362,412

注記事項

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

・徴収不能引当金

未収入金の徴収不能に備えるため、個別に見積った徴収不能見込額を計上している。

・退職給与引当金

退職金の支給に備えるため、私立大学退職金財団加入者については、期末要支給額の449,739,508円の100%を基にして、同財団に対する掛金の累積額と交付金の累積額との繰入調整額を加減した金額を計上している。

静岡県私学教育振興会並びに静岡県職業教育振興会の加入者については、期末要支給額1,550,826,085円から同振興会団体からの交付金を控除した額の100%を計上している。

(2) その他の重要な会計方針

・有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券の評価基準及び評価方法は移動平均法に基づく償却原価法である。

その他の有価証券の評価基準及び評価方法は移動平均法に基づく原価法である。

・預り金その他経過項目に係る収支の表示方法

預り金その他経過項目に係る収入と支出は相殺して表示している。

2. 重要な会計方針の変更等

なし

3. 減価償却額の累計額の合計額 20,008,203,102円

4. 徴収不能引当金の合計額 0円

5. 担保に供されている資産の種類及び額

なし

6. 翌年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額 115,296,288円

7. 当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策
第4号基本金に相当する資金を有しており、該当しない。

8. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

(1) 有価証券の時価情報

① 総括表

(単位 円)

	勘定科目	当年度(令和4年3月31日現在)		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	減価償却引当特定資産	1,600,000,000	1,619,944,000	19,944,000
	有価証券	4,733,374,513	4,938,143,529	204,769,016
(うち満期保有目的の債券)		(6,296,323,185)	(6,504,192,955)	(207,869,770)
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	減価償却引当特定資産	600,000,000	594,189,400	△5,810,600
	有価証券	900,709,222	894,963,000	△5,746,222
(うち満期保有目的の債券)		(1,500,709,222)	(1,489,152,400)	(△11,556,822)
合 計	減価償却引当特定資産	2,200,000,000	2,214,133,400	14,133,400
	有価証券	5,634,083,735	5,833,106,529	199,022,794
(うち満期保有目的の債券)		(7,797,032,407)	(7,993,345,355)	(196,312,948)
時価のない有価証券	有価証券	513,000,000		
減価償却引当特定資産－合計		2,200,000,000		
有価証券－合計		6,147,083,735		

② 明細表

(単位 円)

種 類	勘定科目	当年度(令和4年3月31日現在)		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額
債 券	減価償却引当特定資産	2,200,000,000	2,214,133,400	14,133,400
	有価証券	5,597,032,407	5,779,211,955	182,179,548
株 式	有価証券	16,512,000	30,753,600	14,241,600
投資信託	有価証券	20,539,328	23,140,974	2,601,646
貸付信託	—	—	—	—
合 計	減価償却引当特定資産	2,200,000,000	2,214,133,400	14,133,400
	有価証券	5,634,083,735	5,833,106,529	199,022,794
時価のない有価証券	有価証券	513,000,000		
減価償却引当特定資産－合計		2,200,000,000		
有価証券－合計		6,147,083,735		

(2) 関連当事者との取引

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

(単位 円)

属性	役員、法人等の名称	住所	資本金又は出資金	事業内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額	勘定科目	期末残高
						役員の兼任等	事業上の関係				
役員及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社	株式会社ベルキャリアール(注1)	静岡市清水区	20,000千円	労働者派遣事業・有料職業紹介事業・アウトソーシング事業他	—	—	派遣職員等の委託契約	派遣職員等の委託契約(注2)	6,771,224	未払金	779,300
役員及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社	静岡塩業株式会社(注1)	静岡市葵区	24,000千円	塩卸売業・食品加工素材卸売業・不動産事業	—	兼任1名	本部事務所および駐車場の賃貸契約	本部事務所および駐車場の賃貸料の支払(注3)	26,530,873	未払金	126,908
役員及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社	鈴与株式会社(注1)	静岡市清水区	1,000,000千円	港湾運送事業・物件の賃貸業・倉庫業・機密文書廃棄他	—	兼任2名	施設の賃貸契約および書類保管・機密文書廃棄の契約	出向者受入人件費、施設賃貸料の支払および書類保管料・機密文書廃棄料の支払(注4)	66,730,417	未払金	3,000,902
役員及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社	鈴与建設株式会社(注1)	静岡市清水区	268,860千円	建築事業・土木事業・土地建物取引業他	—	兼任1名	校舎の建築および施設修繕	校舎建築および施設修繕費用の支払(注5)	1,901,031,558	未払金	4,673,900
役員及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社	鈴与商事株式会社(注1)	静岡市清水区	2,000,000千円	石油製品LPG等エネルギー販売・ボトルウォーターの製造販売事業他	—	兼任1名	電力およびプロパンガス、ボトルウォーターの供給	電気料金およびプロパンガス、ボトルウォーター費用の支払(注6)	137,933,347	未払金	12,323,109
役員及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社	鈴与リニューアル株式会社(注1)	静岡市葵区	20,000千円	建物の増改築、リフォーム事業	—	—	施設の修繕	施設修繕費用の支払(注7)	20,636,550	未払金	14,195,500

(単位 円)

属性	役員、法人等の名称	住所	資本金又は出資金	事業内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額	勘定科目	期末残高
						役員の兼任等	事業上の関係				
役員及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社	鈴与システムテクノロジー株式会社(注1)	静岡市清水区	20,000千円	システム開発事業・パッケージソフト開発販売事業・運用サービス事業他	15%	兼任1名	システム開発および保守、コンピュータおよび周辺機器の販売	システム開発および保守費用、コンピュータおよび周辺機器購入費用、出向者受入人件費の支払(注8)	63,529,793	未払金	4,103,953
役員及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社	静岡ビルサービス株式会社(注1)	静岡市清水区	30,000千円	建築物等管理保全事業・清掃業・保安警備事業他	—	—	保守管理・清掃委託	保守管理料・清掃料の支払(注9)	185,629,045	未払金	41,810,025
役員及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社	鈴与セキュリティサービス株式会社(注1)	静岡市清水区	20,000千円	オフィスセキュリティ・施設警備・警備機器販売事業他	—	—	機械警備保障	機械警備料の支払(注10)	7,266,050	未払金	298,100
役員及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社	株式会社エスパルス(注1)	静岡市清水区	90,000千円	サッカークラブの運営	—	—	学校法人の広告宣伝	広告宣伝費の支払(注11)	11,000,000	未払金	0

取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注1) 当法人の理事及びその近親者が議決権の過半数を保有している。
- (注2) 派遣等の職員の採用については、株式会社ベルキャリアール以外からも複数の業者に依頼を行い決定している。
- (注3) 施設の賃貸は、近隣の賃貸条件を勘案した上で協議し、賃貸契約を締結している。
- (注4) 施設の賃貸は、近隣の賃貸条件を勘案した上で協議し、賃貸契約を締結している。
書類保管および機密文書廃棄については、市場価格を勘案して一般的取引条件と同様に決定している。
出向に関する覚書に基づき、出向者に係る人件費相当額を支払っている。
- (注5) 校舎の建築については、指名競争入札により決定している。
その他施設修繕については、鈴与建設株式会社以外からも複数の見積りを入手し、見積競争の上、発注先・発注金額を決定している。
- (注6) 電力およびプロパンガスについては、市場価格を勘案して一般的取引条件と同様に決定している。
- (注7) その他施設修繕については、鈴与リニューアル株式会社以外からも複数の見積りを入手し、見積競争の上、発注先・発注金額を決定している。
- (注8) システムの開発および保守について、鈴与システムテクノロジー株式会社以外からも複数の業者に依頼を行い決定している。
コンピュータおよび周辺機器の購入については、鈴与システムテクノロジー以外からも複数の見積りを入手し、見積競争の上、発注先・発注金額を決定している。
出向に関する覚書に基づき、出向者に係る人件費相当額を支払っている。
- (注9) 保守管理・清掃委託については、市場価格を勘案して一般的取引条件と同様に決定している。
- (注10) 機械警備保障については、市場価格を勘案して一般的取引条件と同様に決定している。
- (注11) 広告宣伝費の支払については、市場価格を勘案し、一般的取引条件と同様に決定している。